

センター通信

2026年3月号(516号)

守山市地域総合センター

守山市矢島町 3091 番地

電話・有線 585-4822

FAX 585-5254

「第35回ふれあいもりやま展」 入賞作品

「人権」とは、だれもが生まれながらに持っている自分らしく生きていくための権利です。市内の小学校・中学校や地域で取り組まれた人権啓発作品で応募された中から入選した約250点が



河西小学校1年 里内 咲和さん



立入が丘小学校4年 上原 みなみさん



立命館守山中学校1年 松田 夏実さん

「第35回ふれあいもりやま展」として、もりやまエコパーク交流拠点施設で展示されました。身近な家族や友人への思いを表した作品や、平和に対する思い、ジェンダーに関する考えを取り上げた作品など、素晴らしい人権啓発作品が応募されました。今回は、その中からポスターの部の金賞作品を紹介させていただきます。

(学校名・学年は2026年2月現在のものです)



吉身小学校5年 植松 柚凜さん



守山北中学校2年 吉野 絢音さん



5つの部門(作文・詩・標語・ポスター・4コマ漫画)の金賞・銀賞作品を公開しています。QRコードから守山市ホームページにつながります。

「映画『ある精肉店のはなし』から考える人権」

人権講座第12講座



昨年の「人権まつり」で全編を視聴し、監督にお話をきかせていただいた映画「ある精肉店のはなし」のダイジェスト版（21分）を視聴しました。参加者の皆さんで小グループを作り、映画を観た感想を話し交流しました。映画の中にも出てきた「命」をいただく大切なお仕事は差別の対象とされる部落差別問題について、地域総合センター同和教育指導員の古川から部落差別の起こりについて説明しました。中世ごろから「死」

や「血」に関わる仕事に携わる人々に対し、「けがれ」や「畏怖」の意識があり、そうした仕事に対する忌避意識が差別につながってきました。1871年に賤称廃止令が出されても差別する人の意識は変わりませんでした。被差別身分は廃止されましたが、差別を無くす取り組みはされなかったため専従していた仕事も奪われ経済的にも厳しい生活となりました。差別の起源は所説ありますが、現代においても差別が続いている現実をしっかりと見つめなければならないと思います。

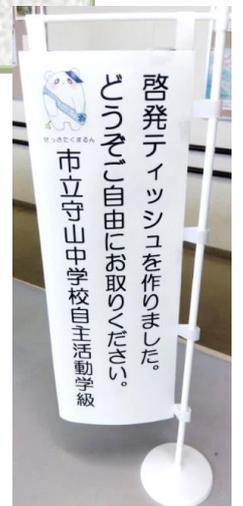
守山市では2024年度に「人権・同和問題に関する市民意識調査」を実施しました。今回の意識調査から見えてきたことについて、守山市人権政策課の小濱舞里からお話ししました。前回の調査より、部落差別問題について「できることから、やっていきたい」と思っている市民が増えた反面、「何も触れずにそっとしておいたほうが自然に無くなる」と考える人も多くいます。正しく知らないと差別をする人・拡散する人になってしまう。だから、正しく知る取り組みが大切です。

最後に、グループで今回の講座へ参加して「部落差別問題」に対して、どのように感じ、何ができるのかを話し合いました。具体的な行動として「事前登録型本人通知制度」についても説明しました。



知ってほしい！登録してほしい！「事前登録型本人通知制度」 中学生がオリジナル啓発ティッシュを配布

「事前登録型本人通知制度」の認知を広め、登録数を増やす取り組みとして啓発ティッシュを作り配布しました。地域総合センターの自主活動学級に集う中学生が「学び」から「行動」への過程を実践することで、差別の解消を目指して主体的に行動できる力を身につけるための活動です。2024年に「本人通知制度」を学習し、そこでティッシュを配るアイデアが出され、2025年に市民課や人権政策課と中学生が意見を交わしながらデザインを決定しました。啓発期間を2月16日から2月27日までとし、市役所来庁のみなさんが自由に持ち帰れるように市役所窓口に卓上のぼりと一緒に設置しました。26日には、市役所庁舎入口などで、守山中学生と教職員や関係課職員で来庁された市民のみなさんに配布しました。



地域総合センター施設リニューアル工事

スポーツ広場照明 LED 更新工事進行中

蛍光灯の製造・輸出入が2027年末に終了します。これは、水銀による環境汚染と健康被害を防ぐための国際条約「水銀に関する水俣条約」に基づき、水銀を含む一般照明用蛍光灯の段階的廃止が決定されたためです。水銀は人体に有害であり、蛍光灯が割れた際に悲惨するリスクや、不適切な廃棄による環境汚染が問題視されており、代替えとなるLED照明への移行が進められています。ご家庭でも照明のLED化について検討されていると思います。地域総合センターではスポーツ広場とテニスコートに使われていた屋外水銀灯照明のLED照明への更新工事を実施しています。地域のみなさまや利用者の皆様にはご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い致します。

スポーツ広場・テニスコート休止期間 2026年3月31日(火)まで



人権講座第13講座

『人権まつり』

◆オープニング:守山市民吹奏楽団の少人数編成によるコンサート

【人権講演会】

◆テーマ:「人権と笑顔を紡ぐ～絵芝居との出会い～」

◆講師:絵芝居師 小川よしのりさん

部落解放同盟富田林支部女性部長 清水順子さん

◆日時:2026年3月7日(土)午前10時～正午

◆場所:守山市地域総合センター遊戯室(上履きをご持参ください)

*事前申込・参加費は不要です。

*本年度も、開会前と休憩時にはホットコーヒーサービスをご用意しています。



子育て講座第6講座

◆「親子であそぼう～絵本とわらべうた」

◆日時:2026年3月11日(水)午後1時30分～午後3時

◆場所:守山市地域総合センター 和室

◆講師:子育てアドバイザー 河野 由子さん

わらべ歌と絵本を活用した子育てを親子で体験していただきます。

1歳児までの親子15組が対象ですので事前申込が必要です。申込は、077-585-4822 まで

人権講座参加カードによる認定証

本年度、配布しました人権講座参加カードは、参加50%以上の方に参加認定書と記念品を贈呈します。お持ちの方は、地域総合センターまでお届けください。カード裏面に名前・連絡先をご記入ください。

◆期限:2026年3月13日(金)までにお届けください。持参・郵送などをお願いします。

◆提出場所:守山市地域総合センター(担当:古川)

3月行事（地域総合センター・児童センター）

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	日		16	月	
2	月	確定申告会場	17	火	自由遊びの日
3	火	なかよしひろば(りす)・自由遊びの日 PM	18	水	おやこひろば・自由遊びの日 PM
4	水	おやこひろば・自由遊びの日 PM	19	木	自由遊びの日
5	木	幼児クラブ（いちご）・自由遊びの日 PM	20	金	春分の日
6	金	幼児クラブ（もも）	21	土	自由遊びの日
7	土	人権まつり（人権講座第 13 講座）	22	日	
8	日		23	月	自由遊びの日
9	月	なかよしひろば（うさぎ） 自由遊びの日 PM	24	火	自由遊びの日
10	火	自由遊びの日	25	水	おやこひろば・自由遊びの日 PM
11	水	おやこひろば・自由遊びの日 PM 子育て講座（第 6 講座）	26	木	幼児クラブ（いちご）・自由遊びの日 PM
12	木	自由遊びの日 AM	27	金	幼児クラブ（もも）
13	金	自由遊びの日	28	土	自由遊びの日
14	土	自由遊びの日	29	日	
15	日		30	月	自由遊びの日
*	*	* * *	31	火	自由遊びの日

【クイズその12】

クイズその11のスキー場ですが、正解は「オハナリゾート」です。正解者は、中西和子さんでした。メタセコイア並木で有名なマキノを過ぎた追坂峠を越えて福井へ抜ける国道161号線沿いにあるスキー場です。「国境高原スノーパーク」として親しまれていましたが、おしゃれな名前に2年前に変わりました。しかし、ゲレンデ配置やリフトなどは変わらず、駐車場横のゲレンデの便利さは有難いです。高速道路を使わず守山から約1時間半で行けるアクセスもお勧めです。シーズン初めのウォーミングアップに半日券で滑り、昼過ぎにはマキノ高原にあるお気に入りの温泉で温まって午後3時には帰宅する！が定番です。

今回は、熊野本宮大社の神様のお使いと言われる右の写真の鳥の名前が問題です。導きの神様・交通安全の神様として崇敬されています。サッカー日本代表チームのエンブレムにも使われています。鳥の名前がわかった方は、地域総合センター（古川）までご連絡ください。



「事前登録型本人通知制度」の啓発としてティッシュと説明パネルを地域総合センターロビーに設置しました。ぜひ、ご登録ください。

フотスケッチ



幼児クラブ「鬼のお面づくり 2/5・6」